

白梅分館では、夏を涼しく過ごすために、ゴーヤによる緑のカーテンづくりに取り組んでいます。ここではその成長の様子をご紹介します。

5月13日 種の下準備

発芽しやすくするため、種の尖った方の先を少しカットして、水でひたひたにした容器に種を入れました。



水を入れすぎると、カビが生えたり種が腐ったりするので気をつけて...

5月21日 種植え

種から根が伸びてきたので、根を下にして、ポットに植えました。発芽が待ち遠しいです！



根が出てきています。見えますか？



5月26日 苗植え

種から育てているものとは別に、苗からも育てます。この日はプランターに苗を植えました。種から育てている方は、まだ発芽していません。心配です...



5月31日 発芽

ポットに植えた種が発芽しました！このまま順調に育ったら、本葉が2〜4枚出てきたところで、プランターに植え替えます。



6月3日 ネットを設置

苗から育てているゴーヤのツルが伸びてきたので、ネットを設置しました。



このネットいっぱいになると葉が広がるのは、いつのことでしょうか...

6月19日現在の状況

種から育てているゴーヤは、本葉が4枚になり、そろそろ植え替えの時期となりました。

苗から育てているゴーヤも、親ツルが窓の下あたりまで成長しています。

次号のたまり場つうしんでは、青々と茂った緑のカーテンの様子をご報告できると思います！



緑のカーテンとは？

緑のカーテンとは、ゴーヤなどのツルが伸びる植物を育て、壁や窓をカーテンのように覆うことで建物全体を涼しくするというものです。

植物は、吸収した水分を葉から蒸発させているため、周囲の温度を下げる効果があり、すだれなどで光を遮るだけよりも涼しくなります。また、植物は二酸化炭素を吸収するため、地球温暖化防止の効果も期待できます。

—New Face よろしくお願いたします—

定年で退職した小山和彦、小宮みさ子に代わり、4月1日付けで職員2名が配属になりました。中根 浩（公民館本館から）と祁答院（けどういん）奈緒（総合窓口課から）です。白梅利用者発表会では「白梅まつりに雨はつきもの……」と温かい言葉をいただきました。でも「2日間とも雨なんて初めて……」という声もちらほら……。

みなさんとともに白梅をより一層明るく元気の出る公民館にしていければ、と思います。なにとぞよろしくお願いいたします。

発行：福生市公民館白梅分館

福生市熊川 559-1 ☎ 042-553-3454